

# 赤紙と徴兵の始まり？

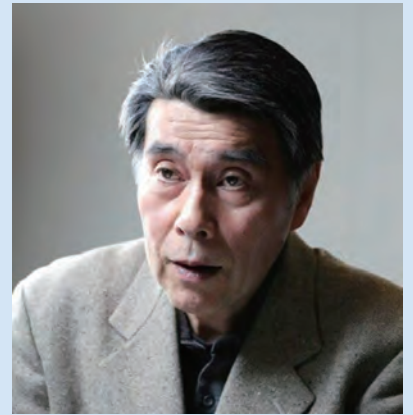
## 自衛隊への若者名簿提供とマイナンバー

# 9/8 『赤紙と徴兵』 著者 吉田敏浩さん講演会



### 『赤紙と徴兵』（彩流社）

戦時中、兵事係として赤紙（召集令状）を届け続け、敗戦時の焼却命令に抗して、大量の兵事書類を残した西邑仁平さん。100歳を超えて公開に踏み切った資料と聞き取りをもとに徴兵の実態に迫った力作。



### よしだとしひろさんプロフィール

1985年から1988年、ビルマ（現ミャンマー）北部のカチン人などの少数民族を長期取材。その記録をNHK「回想のジャングル」で発表。記録をまとめた「森の回廊」で第27回大宅壮一ノンフィクション賞を受賞。「赤紙と徴兵」（彩流社）で第2回いける本大賞を受賞。『「日米合同委員会」の研究』で第60回JCJ（日本ジャーナリスト会議）賞を受賞。他に「ルポ戦争協力拒否」（岩波新書）「日米安保と砂川判決の黒い霧」等、著書多数。アジアプレス・インターナショナル所属。

※質疑応答あり  
資料代 500円

**二度と赤紙は配らない！**

## 自治体労働者を先頭に 戦争反対の行動に起とう

- G7広島サミットを転換点に、核が正当化されウクライナ戦争が激化拡大、対中国戦争が準備されています。岸田政権は矢継ぎ早に戦争法成立を強行し、日本の参戦が現実化しています。
- 軍事費2倍化が一切に優先され、経済も産業も予算も、社会のあらゆるものが**軍事優先**にされつつあります。
- 若者の個人情報自治体が勝手に**自衛隊募集業務**に提供している事態。マイナンバーにあらゆるものが紐つけされる動きは、かつての**徴兵制**の準備・再来以外のなにものでもありません。
- 戦争を絶対にとめるために、自治体労働者を先頭に、学習と議論を深め行動しましょう。ふるってご参加ください。

- 9月8日（金）  
18:30
- としま区民センター  
6F 603・604  
(豊島区東池袋 1-20-10)

